

# 2015年国勢調査： 2020年国勢調査に向けた試験調査

The U.S. 2020年国勢調査は米国市民が義務を果たす機会のひとつであり、国勢調査局はそのための最新で費用効果の優れた方法を模索しています。国勢調査は10年に一度実施されるもので、参加が義務付けられています。国勢調査局は、参加者がインターネット、電話、従来の調査票のどの調査手段で回答するにせよ、調査が迅速かつ容易で、安全なものになるように努力しています。

2015年国勢試験調査では、次回の大規模な2020年国勢調査に向けて新しい調査方法や最新の技術を試すことができる、絶好の機会となります。

## マリコパ郡における2015年国勢試験調査の目的

アリゾナ州マリコパ郡における2015年国勢試験調査では、「無回答の参加者の追跡」をより効率的かつ効果的に行う方法を模索しています。最近の国勢調査では、調査員による個別訪問が行われなかった場合、約3分の1の世帯からは解答が得られていません。追跡作業は国勢調査において最も費用がかかるため、この分野における効率改善は費用効果の向上に不可欠です。

## 目標

- コンピュータを使用した現場スタッフへの研修の効果を測り、講義形式による従来型の研修と比較する。
- 現場調査員により効率的にケースを割り当てることができる新技術を模索する。
- 用紙ではなく、スマートフォンに直接データを記録する。
- 職員各自のモバイル端末を使用して国勢調査の回答を記録することにより、費用効果と効率が高まるかどうかを試す。
- 現場調査員の管理について新しいアプローチを試み、2010年に使用したアプローチと比較する。
- 確定申告書などの政府に提出済みの情報(行政記録)が、無回答の世帯からデータを収集する際にどれだけ有用となるかを試す。

## 臨時地域国勢調査事務所における新規雇用

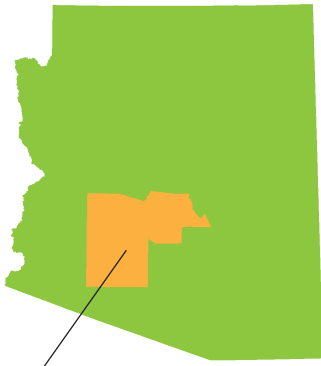
(2014年12月 から2015年7月)

| 事務所スタッフ職種       | 時給      |
|-----------------|---------|
| 地域国勢調査事務所マネージャー | \$28.25 |
| 捜査員次長           | \$23.75 |
| 技術管理次長          | \$20.50 |
| 総務次長            | \$20.50 |
| 事務所オペレーション監督    | \$16.75 |
| 事務員および受付        | \$12.25 |

| 国勢調査テスト職種       | 時給      |
|-----------------|---------|
| 現場オペレーション監督     | \$19.25 |
| オペレーション地域監督     | \$19.25 |
| グループリーダー        | \$17.75 |
| グループリーダー・アシスタント | \$16.25 |
| エニューメレーター       | \$16.25 |

Arizona



Maricopa County

## Maricopa County, AZ

国勢調査局は、アリゾナ州マリコパ郡の一部を対象に2015年国勢試験調査を実施します。試験地域にはおよそ160万世帯が含まれています。

詳細はWebサイト  
([census.gov](http://census.gov))をご覧ください。

国勢調査日は2015年4月1日  
です。